

# 怪異の文化学

— 幽霊イメージの変容を中心に —

怪異とは常識では理解できない不思議な現象や出来事のことである。

各々の時代、地域、共同体において怪異に下された解釈の中身は、それぞれのフレームに内包された独自の感性を指し示す。今回はその一例として、幽霊を取り上げる。私たちの幽霊に対する距離感や認識、表現形態を追うことで、それぞれの時代や共同体における感性のありようについて考察する。



講師：一柳 廣孝 先生

横浜国立大学名誉教授／東京女子大学特任教授

参加無料

定員50名  
(先着順)

令和7年

8月9日(土) 13:30~15:30

会場

横浜市大岡地区センター  
2F大会議室 横浜市南区大岡1-14-1

申込方法

電話またはFAXでお申し込みください

申込開始日：7月1日(火)

☎ 045-710-1910

放送大学神奈川学習センター

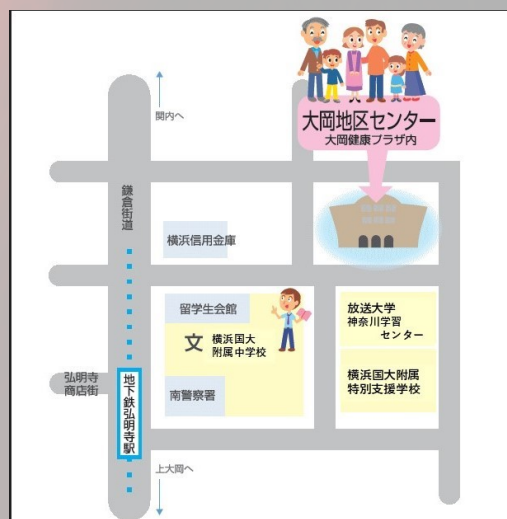
9:30~12:00 13:00~17:00 (月曜・祝日除く)

FAXの場合は ①講演名 ②お名前 ③電話番号  
を明記して送信してください。

FAX: 045-710-1914

お願い

当日は上履きをご持参ください



放送大学神奈川学習センターと横浜市大岡地区センターは、地域の皆様の生活環境がより向上することを期して生涯学習社会の実現に向けた「学び」の機会を幅広く提供することを目指し、連携して公開講演会を開催しています。